

活動記録簿

会派・議員名 公明党立川市議団

年 月 日	平成26年 7月 3日				
場 所	武蔵野スイングホール				
相 手 方	東京都				
参加者氏名	高口 靖彦				
目的・内容 結果 等	「新たな多摩のビジョン」シンポジウム				
活動に要した 経 費	科 目 (該当科目に○を 付けてください)	調査研究費、 <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費			
	交 通 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
		武蔵野スイングホール	J R	立川<-->武蔵境	440 円
					円
					円
				円	
	参加費 (会費・負担金等)		内訳：		円
	そ の 他		内訳：		円
			内訳：		円
			内訳：		円
合 計				440 円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

「新たな多摩のビジョン」シンポジウム

1. 視察先

視察日時：平成26年7月3日（木）午後3時～午後5時
場所：武蔵野スイングホール
主催：東京都

2. 視察参加者

高口 靖彦

3. プログラム

基調講演「21世紀の持続可能な社会モデルの構築」
株式会社三菱総合研究所 執行役員 鎌形 太郎氏

パネルディスカッション「多摩地域における課題解決への取組」
コーディネーター
公立大学法人首都大学東京 理事 上野 淳氏

パネリスト

株式会社サシリオエンターテインメント 執行役員	黒田 昇氏
多摩信用金庫 価値創造事業部長	長島 剛氏
株式会社三菱総合研究所 執行役員	鎌形 太郎氏
東京都総務局多摩振興担当課長	飯野 雄資氏

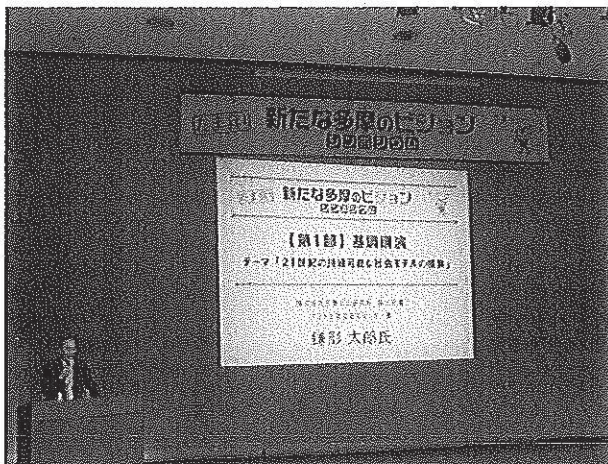
4. 視察内容

東京都では、平成25年3月に、これからの多摩の目指すべき姿や進むべき方向性を示した「新たな多摩のビジョン」を策定した。

基調講演では、高齢化社会、環境問題、インフラの維持管理など、現在の日本が抱える課題と、その解決に向けた産業の展開、行政・民間の連携について話された。

パネルディスカッションでは、多摩地域の将来と事業活動をテーマに、多摩地域で活動をしているパネリストから多摩地域が抱える課題やその解決に向けた取組、今後の展望などが議論された。

会場の模様



5. 視察の感想

世界的なキャラクター・ブランド（キティ）を持つサンリオの多摩市との連携による地域活性化の展開、多摩地域の操業支援、事業継承支援等を展開する多摩信用金庫の取組は、とても興味深いものだった。

多摩でも人口減少、労働人口減少が進む中、地域にある資材、人材を再発見し活躍して頂けるよう環境づくりを進めていくことが大事であると感じた。

全体として非常に有意義なシンポジウムで、立川市の“くるりん”の積極的な活用等に生かしていきたい。